

丁寧な指導で不安を自信に変えられた

N. S. 茨城大学 教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コース 数学専修 進学
水戸市立 千波中学校 卒業

高入生として高校から茨高に入学し、中学から入学した一貫生よりも授業進度が遅れているためついていくことができるのか心配な部分はありませんでしたが、授業においては先生がわかりやすくそして進度の速さはあるものの丁寧に教えていただいたおかげで問題なく内容を理解することができました。また大学受験期に入り、わからない問題があったり勉強方法について悩んでいた際に先生方が真摯に向き合ってくださったおかげでスムーズに受験勉強を進めていくことができました。また問題の添削や面接指導に関しても時間を取って丁寧に向き合ってくださったおかげで受験本番でも自分の最高のパフォーマンスを発揮することができました。さらに朝の時間や放課後には特に受験期には多くの生徒が教室や自習室を利用し静かに勉強しており自分1人ではなく全員で大学合格という目標に向けて取り組んでいるため自分の受験勉強においても苦にならずそして仲間とも励まし合いながら受験期を過ごすことができました。

私が高校3年間を通して印象に残っているのは野球部での活動です。私は中学生までは主にサッカーをやってきたため、初心者として野球部に入部しました。その中で最初はついていくのが大変で精神的にも辛い時期もありましたが、監督、部長及び先輩、同級生など多くの人に支えてもらったおかげで最後まで続ける事ができました。この経験を通して多くのことを学び、そして人としても成長することができ自分の人生においても大きな財産となりました。また、文化祭やクラスマッチといった行事活動では仲間と励まし合いながら楽しい時間を過ごすことができました。

茨高は授業の他に放課後や長期休みの際に課外授業を多く行っており、特に自分の苦手分野や伸ばしたい科目があった際に課外授業に参加することで、効率よく勉強を進めていくことができるため良い点だと感じています。また、茨高に入学する前は落ち着いた生徒が多く堅い雰囲気なのではないかという印象をもっていました。実際に入学してみると、明るく関わりやすい生徒が多く、すぐに学校生活になじむことができました。また、一貫生とは高校1年次、高校2年次は高入生のみのクラスで高校3年次から一貫生と高入生が同じクラスになるため最初は抵抗はありましたが一貫生にも話しやすい生徒が多く時間が立つにつれて仲良くなることができました。

私は小学校1年生の頃から教員になりたいという夢をもっています。自分の理想の教師像に近づけるように勉強、教育実習、及びサークル等にも真摯に取り組んでいきたいです。